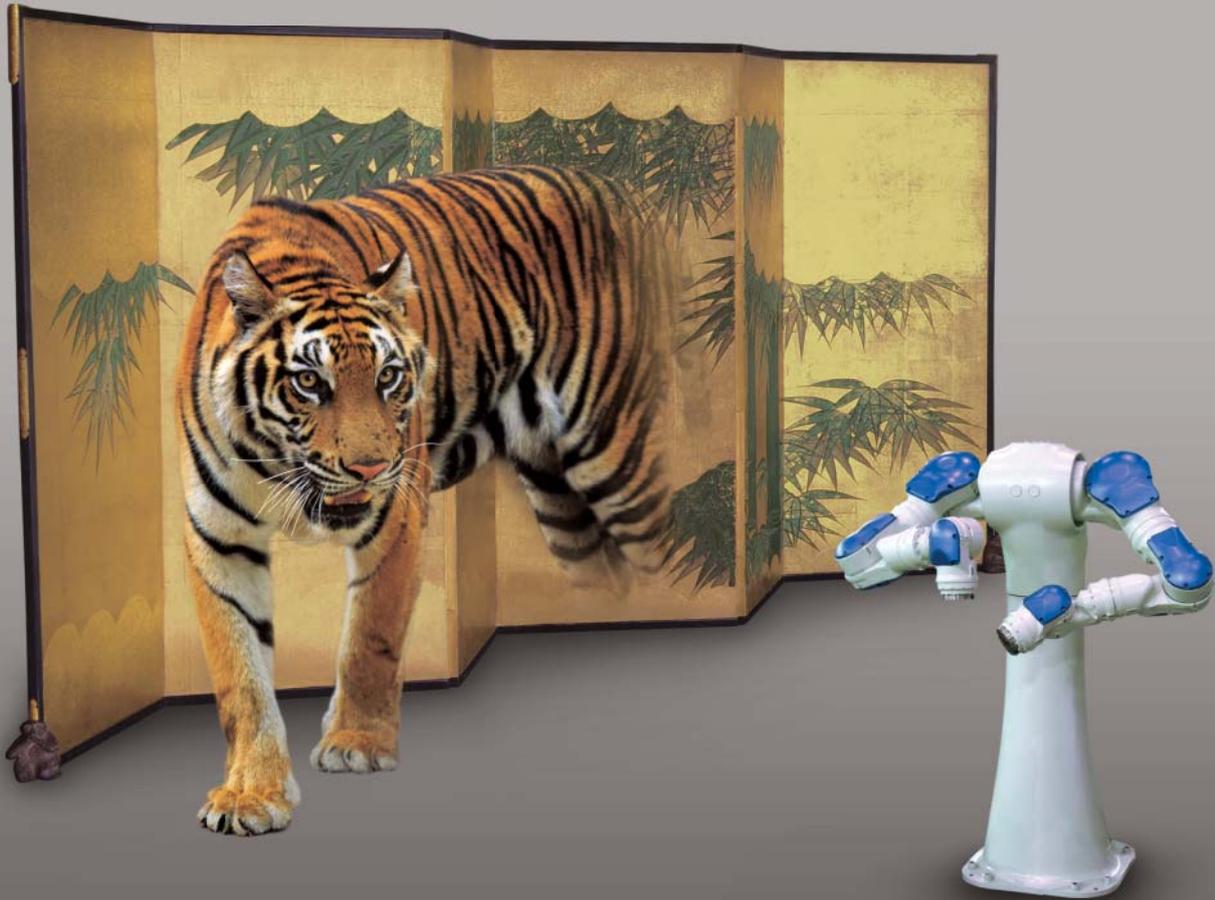


その虎、三次元ならば
MOTOMANが捕えましょう。



双腕ロボット
MOTOMAN-SDA10D

鋭い視覚を手に入れた 3次元計測を実現するロボット用ビジョンセンサ現る

それはまるで、人間がさまざまな手がかりをもとに空間を認識するような精密さ。MotoEye-3Dは、ばら積みされた数種類のワークにレーザースリット光を当て、その反射光をセンサで読み取り三次元形状を計測します。この計測データからワークの重なり・姿勢などを認識し、ロボットによる最適アプローチルートを自動生成。これまで人手作業に頼っていた非整列・ばら積みワークの取り出し・配膳作業の自動化を実現します。

人を自由にすることを目指し開発した「ロボットの眼」は、ロボットの自律性を支援し、作業工程の効率化に大きく貢献することでしょう。MOTOMANに新たな進化をもたらす、ビジョンセンサユニット MotoEye-3Dの登場です。



3次元形状計測ユニット

MotoEye-3D